

調査部

神戸力弥(田方支部) 梶原利彦(沼津支部) 岩田良祐(志太支部) 北島克己(榛原支部) 河合勝之(浜松支部) 松山淳(浜名支部)
渋江かさね(共同研究者・静岡大)

高校入試研究委員会

内村浩司(沼津支部) 江本光徳(駿東支部) 庄司朋広(富士支部) 堀田完爾(静岡支部) 大石真司(志太支部)
袴田麻依子(小笠支部) 石井誠一(磐周支部) 池沼光徳(浜松支部) 宮下智亘(浜名支部) 高木展郎(共同研究者・横浜国大)

子どもの権利条約推進委員会

金指博文(賀茂支部) 遠藤徳子(田方支部) 杉山正晃(東豆支部) 飯田政仁(三島支部) 後藤聰(沼津支部) 石田善正(駿東支部)
遠藤真理子(富士支部) 戸田宇海(清庵支部) 初川祐子(静岡支部) 浅井昭人(志太支部) 松本順子(榛原支部)
田中和彦(小笠支部) 進士昌毅(磐周支部) 染葉泰伸(浜松支部) 袴田朋宏(浜名支部) 大平滋(共同研究者・立正大)

国際連帯と平和研究委員会

野口真樹也(賀茂支部) 稲葉米彦(東豆支部) 村田智(三島支部) 久保田勇司(清庵支部) 榎本義男(静岡支部)
大村正己(小笠支部) 鈴木崇浩(磐周支部) 河合信寿(浜松支部) 鈴木美紀(浜名支部) 伊藤恭彦(共同研究者・名古屋市立大)

未来の教育を考える会

栗岡幹英(共同研究者・奈良女子大) 山本義彦(共同研究者・静岡大) 大平滋(立正大) 高木展郎(横浜国大)
伊藤恭彦(名古屋市立大) 渋江かさね(静岡大) 石井水穂(学識経験者) 川内十郎(学識経験者) 渡邊静江(学識経験者)
寺田伊勢男(学識経験者) 持田芳忠(駿東支部) 横山智之(小笠支部) 松島芳敬(磐周支部) 山口泰弘(静教組本部)
鈴木伸昭(静教組本部) 細川幹太(研究所) 平野恵司(研究所) 石山知義(研究所)

財団法人 静岡県教職員互助組合

相互扶助を基盤として、"健康支援・経済支援・生きがい支援"を互助組合事業の三本柱に、給付事業、貸付事業、福祉文化事業、公益事業等を実施しています。



静岡市葵区駿府町 1-12 静岡県教育会館 2F TEL 054-254-3626

社団法人 静岡県出版文化会

教育活動を支援する教育文化事業や子どもたちの学習活動を支える図書教材研究事業を行っています。本年度は約1,000人の先生がたが両事業に参加しています。



平成21年度『学習診断シリーズ』図書教材研究会議

静岡市葵区駿府町 1-12 静岡県教育会館 3F TEL 054-255-4451

株式会社 静岡教育出版社

環境や体の安全に配慮した用紙とインキを使用しています。見やすいわかりやすいカラー ユニバーサルデザインにも取り組んでいます。



静岡市駿河区曲金 5-5-38 TEL 054-281-8870

静岡県教職員生活協同組合

チラシ・カタログによる自主供給&組織供給を主体とし、巡回供給、ガソリン供給、マンション、指定店など教職員のみなさまの生活をサポートしています。



静岡市駿河区登呂 6-14-27 TEL 054-282-2140

静岡県学校生活協同組合連合会

STC 学生協は子どもの未来を考えます。



静岡市駿河区登呂 6-14-27 TEL 054-282-2166

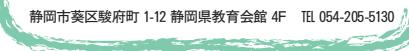
SUPPORTER

静岡県 教育事業団体

静岡県教育事業団体連絡会
静岡市葵区駿府町 1-12
会長 久保田栄博

財団法人 静岡県教育公務員弘済会

教育研究助成・奨学・教育文化・福祉・共済事業で、子どもたち、先生がた、保護者のみなさまの教育や研究、活動を支援し、生涯の安心をお届けしています。



平成20年度教育実践論文表彰式

静岡市葵区駿府町 1-12 静岡県教育会館 4F TEL 054-205-5130

国際観光株式会社

KOKUSAI 修学旅行を手がけて58年。

静岡県の子どもと教職員と教育振興のために、安心と安全を第一として「学ぶ心を広げる価値ある修学旅行」を推進しています。

本社:静岡市葵区伝馬町 6-18 109ビル 5F TEL 054-251-7220

静岡県住宅建設工業株式会社

住む人の心を癒し、住む人に適し、そして環境への優しさが満たされる健康な家を提案し、教職員の方々の希望に応えられるように最大限努力しています。



静岡市駿河区登呂 6-14-14 TEL 054-281-2277

研究の成果を教室、学校、そして地域に

(還流学習会資料)



2010年1月 VOL.41

静岡県教職員組合立教育研究所

教育研究所の“顔”が見えるような とりくみをめざしていきます

2009年度のとりくみと課題



静教組立教育研究所は、創設以来の研究活動の成果を踏まえつつ、今日的な教育課題に応えるよう組織の機構を整え、5年が経過しました。

教育研究所の活動は、大きく“調査部”と“研究部”に分かれ、研究部はさらに4つの委員会に分かれます。調査部・研究部とも、各支部や分会から推薦していただいた所員と共同研究者(大学の研究者や学識経験者)によって構成されています。子どもと向き合う教職員にとって役立つ研究をめざし、“教育のあるべき姿”や“子どもや学校にとって大切なことは何か”について正面からとりくんでいます。

本号では、2009年度の研究所のとりくみの一端を紹介し、これから発信する研究物について紹介します。

活動を紹介します

調査部

「教員の意識調査」(2004年度)、「子育てと学校教育に対する保護者の意識調査」(2007年度)、に続き、「子どもの人間関係づくり」についての調査にとり込んでいます。様々なストレスの中で子どもたちはどのような人間関係を結び自己確立をしようとしているのでしょうか。2008年度から準備を進め、小学校・中学校それぞれ500余名を対象に意識調査をしました。現在、結果を集約中です。2010年度には結果の解析を終え、「研究所所報」として発信の予定です。

部分的な調査の結果についても『研究所レポート』でお知らせしたいと考えています。



研究部

【未来の教育を考える会】

2008年度には、「現代の教育課題を大きく捉え、未来の静岡の教育をどのように展望するか」について『わたしたちでつくる未来の教育』にまとめて、提言しました。2009年度は、その提言を踏まえながら、より具体的な課題について議論を深めるため、ミニシンポジウムをもちました。第1回目は、田方教育会館でメディア評論家の荻上チキさんを問題提起者に迎え『ケータイ』と子どもたち』をテーマに行いました。第2回目は、磐周教育研究所に神奈川県の児童相談所に勤務し『子どもの最貧困日本』の著者である山野良一さんを迎えて「子どもの貧困」をテーマに行いました。引き続き各地区でのミニシンポジウムを開催していきます。

ミニシンポジウムの内容については『研究所所報』として発信します。



【高校入試研究委員会】

2008年度入試から取り入れられた「学校裁量枠」など高校入試制度について、進路指導を行う中学校の立場から改善に向けての研究を重ねています。特に、2009年度は普段知ることのない他県の様子について調査し、研究をすすめることとしました。本県との共通点の多い他県の公立高校の学校説明会を見学し、子どもたちの生き方指導としての進路指導のあり方や、高校の学校説明会の立ち方について研究をすすめています。他県の様子については『研究所レポート』として発信したいと考えています。また、高校入試制度の改善に向け、県教育委員会と意見交換会を行いました。



【子どもの権利条約推進委員会】

1994年、「子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）」が日本で批准されました。この条約にうたわれた「子どもの権利」は発展途上国における児童を想定したもので、日本では十分とは言えないまでも「保障されている」といった思い込みがあったのではないかでしょうか。そのような思い込みが子どもの実態とはかけ離れたものであることは、子どもたちと向き合う教職員が日々感じていることです。経済的な貧困、ネグレクトやDVなど「貧困な養育環境に置かれた子ども」の数は年々増えています。「子どもの権利条約」を通して、子どもの実態を見つめ、安易な自己責任論を排しながら、わたしたちは「何をすべきか・何ができるのか」を考えていきます。



事業部

＜情報収集と情報公開＞

- ①定期的にHPを更新し、研究所の活動について発信します。
- ②これまで35年に発行された所報・研究所レポートが検索できるよう索引を作成しました。各分会に配布されていますので、ご活用ください。
- ③各研究部の研究に係る図書や民間の調査機関が行った子どもに関する情報を収集します。また、組合員への図書や資料の貸し出しを行っています。
- ④日教組に参加する教育研究機関（教育研究所）との情報交換を継続的に行っていきます。



＜共同研究者派遣＞

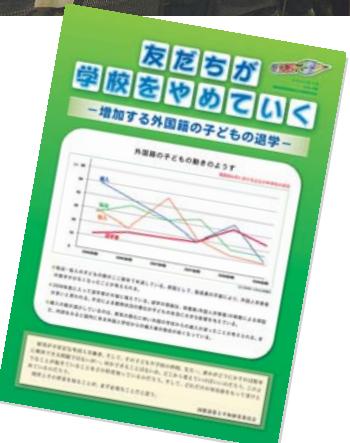
- ・各支部の要請に応じ、共同研究者の派遣を行います。
還流学習会や支部教研における研究協議だけでなく、支部や分会等で主催する講演会などへの派遣も行います。
- *共同研究者の派遣については、研究所事務局にご相談ください。

【国際連帯と平和研究委員会】

地球規模の視点から現実を捉え、平和で文化的な社会を創造することは子どもたちも含んだ全人類的な課題となっています。地球的な問題としては“地球



環境”“貧困と飢餓”“大量破壊兵器の集積と拡散”“民族紛争、地域紛争、テロリズム”“人権抑圧”などが挙げられます。国際連帯と平和研究委員会では、「いつでも、どこでも、誰でも」できる平和教育ということを再確認しながら、これらの問題を子どもと共に考える、実践的な方法について研究をすすめています。



静岡県教職員組合立教育研究所

静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館3F

TEL 054-251-2777 FAX 054-255-5110

ホームページにアクセスしてみてください！

<http://www.stu.jp/>